

すばらしい卒業式でした。

コロナ禍での卒業式。でもどうしても在校生にすばらしく成長した3年生の姿を直接見せたいという私の強い思いがありました。そこで、卒業生の保護者のご理解をいただき、2年生を在校生代表として式場に入れた卒業式が実現しました。

1年生は各教室でリモートでの式に参加させました。



この3年生は、私が啓成中学校に赴任し、1年生から見ている子どもたち。1年生の時は、まだ幼く、騒々しかった集団が、この3年間で大きく成長し、当日の凛とした姿を見て、証書の授与の時から目頭が熱くなりました。また卒業生57名という少ない人数にもかかわらず合唱はすばらしく、子どもたちの惜別の涙も合わさって、またもやウルウルでした。

今年度は、コロナ禍で思うように活動をさせられなかったことが悔しくてたまりませんが、リモートやオンラインなどの新たな学びを生むことができました。この子どもたちは、学校の宝であり、郷土「伊万里」いや「日本」の宝です。きっと、今からの人生の中で、様々なことにチャレンジし、進むべき道をしっかりと切り拓いてくれることでしょう。

「共生の啓成」を胸に、共に歩むことができた3年間に感謝です。本当に卒業おめでとう！

高校入試！全員合格！

3/11に県立高校入試合格発表があり、全員合格でした。前述の卒業式のところでも書いていますが、この3年間での成長の証だと思います。1年生から2年生、2年生から3年生としっかりとステップアップし、3年生の時には、昼休みや放課後に先生たちを捕まえて、分からないところを教えてもらう姿や様子をいたるところで見かけるようになりました。子どもたちのやる気に先生方も「いっちょ、やるか！」とギヤをトップにいれて、子どもと先生が一体になって将来の夢実現に向かっていました。勉強が「できる、できない」ではなく、この学ぼうとする力が、必ず子どもたちの将来の大きな力になることでしょう。



春がもうそこまで・・・。

登校坂の桜も咲き始め、世の中がコロナ禍であることを、しばし忘れさせてくれています。今年は満開が早いことでしょうか、ぜひ啓成桜並木を見に来て、心を癒してください。啓成の森花壇のパンジーも見ごろですよ。

